様式第１号（第１０条関係）

# 2023年度業務実績報告書

提出日　令和６年　１月　12日

１．職名・氏名　准教授・松本涼

２．学位　　学位　文学修士、専門分野　西洋史学、授与機関　京都大学、授与年　2007

３．教育活動

| (1)講義・演習・実験・実習 |
|---|
| ①　担当科目名（単位数）　主たる配当年次等<br>導入ゼミ（1単位）　１年生　前期<br>教養ゼミ（1単位）　１年生　後期<br>学術ゼミ（2単位）　2･3･4年生　前期<br>西洋史（2単位）　1･2･3年生　前期<br>神話学（2単位）　1･2･3年生　前期・後期<br>外国語特講Ｂ（アイスランド語）　1･2･3年生　後期<br>教養特講Ｃ（アイスランド論）　1･2･3年生　後期<br>研究の世界（2単位）　1･2･3年生　前期、オムニバス授業の１回を担当<br>日本の文化と社会（2単位）　1･2･3年生　後期、オムニバス授業の１回を担当 |
| ②内容・ねらい<br>講義科目では西洋や北欧といった日本とは異なる歴史・文化をもつ地域を対象とし、現代の社会問題を歴史的背景から考察すること、また異文化の理解を通じて幅広い視野と視点を養うことを目的としている。<br>ゼミ（演習）では特定のテーマに沿った文献を読み、議論することで、読解力や批判的思考力、異なる視点の習得をめざしている。 |
| ③講義・演習・実験・実習運営上の工夫<br>講義科目では視覚資料（画像・映像・マンガ等）による解説や課題を多用し、学生の興味を高める工夫をした。またハイブリッド形式・オンデマンド受講も可能とし、柔軟な学習方法を提供した。西洋史と神話学では２名のゲストスピーカー（オンライン１名、対面１名）も招聘し、それぞれの専門分野に関する講義をおこなっていただいた。<br>ゼミ（演習）では今年は「文系と理系はなぜ分かれたのか」、「ウクライナとロシアの歴史的関係」といった現在の社会が直面する問題を取り上げ、問題の背景にどのような歴史があるのか、また問題解決のためには何が必要かを議論・考察し、社会の大きな問題を自分の身近なものとして捉えられるよう工夫した。<br>【ゲストスピーカー　４人】<br>【フィールドワーク等　０件】 |

| (2)その他の教育活動 |
|---|
| 内容 |

４．研究業績

(1)研究業績の公表

①著書

古市憲寿著『謎とき 世界の宗教・神話』、171-189 頁担当、2023 年 11 月、講談社

【1 本】

②学術論文（査読あり）

【　本】

③その他論文（査読なし）

【　本】

④学会発表等

1．“Powers across the North Atlantic: Conflicts between Icelanders and Norwegian merchants in the Early 13th Century”, *JSPS Kakenhi International Symposium Water Networks, Islands, and Political Powers in the Global Middle Ages*（2023 年 10 月、立教大学）

2.「中世アイスランドから眺める映画『ノースマン』」日本アイスランド学会（2023 年 7 月、信州大学）

【2 件】

⑤その他の公表実績

1.『ノースマン 導かれし復讐者』トークショーパネリスト、渋谷シネクイント、2023 年 2 月

2. NHK『ブラタモリ』「世界の絶景～世界の絶景はどうできた?～」出演、2023 年 2 月

3.『ノースマン 導かれし復讐者』解説付き上映講師、福井メトロ劇場、2023 年 3 月

4.『ゲームさんぽ』「アイスランド専門家と見る『ゴッド・オブ・ウォー ラグナロク』」#01-03 出演、ライブドアニュース、2023 年 3 月～4 月

5.「『ヴィンランド・サガ』からみたアイスランドと中世北欧」パネリスト、駐日アイスランド大使館、2023 年 5 月 26 日。

6.（書評）Jóhanna Katrín FRIÐRIKSDÓTTIR, Valkyrie: The Women of the Viking World. London & New York, Bloomsbury Publishing, 2020, 272p., $18.95.『西洋中世研究』15、178-179 頁、2023 年 12 月

【6 本】

(2)科研費等の競争的資金獲得実績

1. 前近代海域ヨーロッパ史の構築：河川・島嶼・海域ネットワークと政治権力の生成と展開 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(A) 2019 年 4 月～2024 年 3 月

2. 2022 年度サントリー文化財団研究助成「学問の未来を拓く」2022 年 7 月～2024 年 6 月

(3)特許等取得

(4)学会活動等

2022 年 9 月～現在　日本アイスランド学会 事務局長

2023 年 6 月～現在　西洋中世学会 研究会・講演会組織委員会委員長

2022 年 10 月～現在　歴史家ワークショップ執行部

2022 年度西洋中世学会若手セミナー「頭と舌で味わう中世の食文化：実食編」司会・運営・パネリスト、西洋中世学会、2023 年 2 月 4 日、東京都立大学南大沢キャンパス 5 号館 142 教室。

５．地域・社会貢献活動

| |
|---|
| ⑥公開講座等<br>1. オンライン講座「中世アイスランドと北欧神話」朝日カルチャーセンター中之島教室、2023 年 3 月 4 日～3 月 11 日<br>2. 公開講座「アイスランド映画を語ろう！（『たちあがる女』）」福井県立大学、2023 年 7 月 23 日～8 月 6 日 |
| |

６．大学運営への参画

| |
|---|
| (1)補職 |
| |
| (2)委員会・チーム活動 |
| 教育研究委員<br>安全保障輸出管理委員 |
| (3)学内行事への参加 |
| |
| (4)その他、自発的活動など |
| |
| |